

いい本みつけた

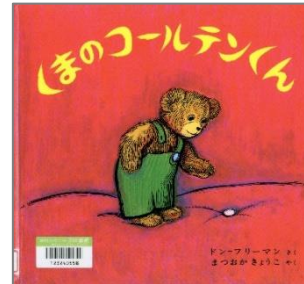
1・2年生

なつやすみは としょかんに
「いい本みつけた」のコーナーができるよ



くりっ 区立あたまのてっぺん小学校
間部香代/作 田中六大/絵 金の星社

気がついたら、あたまの上うへに小さな教室ちい きょうしつができていた。さいしょは、みんなとちがうし、いやだった。でも、からかわれたときに、はっきりわかったことがあるんだ…！



くまのコールテンくん

ドン=フリーマン/作 まつおかきょうこ/訳 偕成社

デパートのおもちやうりばばにならんでいる、くまのコールテンくん。ボタンがとれていることにき気づきます。そのよる夜、コールテンくんはボタンをさがしに行いきますが…。



おうさまがかえってくる100びょうまえ!

柏原佳世子/作 えほんの杜

おうさまが来るくるすのあいだに、ちらかしほうだいのけらいたち。あっ！おうさまがかえってきた！おかたづけは、まにあうのかな？



あくたれラルフおなかをこわす

ジャック・ガントス/文 ニコール・ルーベル/絵 小宮由/訳 大日本図書

ねこのラルフはセイラのつく作ったばんごはんをた食べませんでした。だって、ごみバケツのなかのもののほうがおいしいそう！ラルフはおなかいっぱい食べました。



いっさつのおくりもの

森山京/作 鴨下潤/絵 講談社

おおあめ みず大雨で水びたしになったやま むら山のむこうの村に、本ほんをおくることになりました。クマタは、とてもまよいましたが、いちばんたいせつな本をおくりました。すると…。



ねこのおひめさま

グリム/原作 竹下文子/文 林なつこ/絵 あかね書房

うまをさがしてたびをするハンスのまえに、みけねこがあらわれます。「七年はたらいたら、すてきなうまをあげる」といわれ、ついでいくと、そこはねこだらけのおしろでした。



でんしゃとしょかん

深山さくら/文 はせがわかこ/絵 文研出版

ほんもののでんしゃの中で、子どもたちが本をよんでいます。うんてんせきでハンドルをにぎっている子もいます。ここは、ひがしむらやましの「くめがわでんしゃとしょかん電車図書館」です。



かなへび

竹中踐/文 石森愛彦/絵 福音館書店

かなへびってしってる？とかげのなかまで、にほんじゅうどこにでもいます。とてもながーいしっぽがとくちょう。このしっぽ、じつはきれるんです。いったいどんなときに？